

新規就農先輩の軌跡 No. 142

〈2021 (R3) 8月掲載〉

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：上村 翔太          住所：洲本市五色町鮎原          年齢：33 歳          I ターン。          最初の相談先：洲本市役所（就農フェア）</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農 地：1.4ha（借地 1.4ha）          経営内容：たまねぎ 1ha                    水稻      1.2ha                    夏野菜   7a</p> <p>労働力：本人                    周辺若手農家との作業協力</p> <p>出荷先：青果業者・スーパー</p>  <p>水稻の生育を確認</p>
<p>就農から現在まで</p> <p>2017 年 離職          2017 年～2018 年                  五色町内で 1 年間農業研修                  （たまねぎ・水稻・いちご）                  南淡路農業大学講座受講</p> <p>2018 年 就農          2020 年 規模拡大（借地）          2021 年 現在に至る</p>	<p>就農して良かった点、苦労した点</p> <p>○良かった点、嬉しかったこと          サラリーマン当時のストレスからの解放。          自分が作った物を食べてもらいおいしいと          ってもらえること。          やりたいとき・できるときに自由に時間を          決めてできること。</p> <p>○苦労した点          資金繰り。          協力者の確保。（最初は協力者がいなかった          ので）</p>
<p>農業をめざした動機・きっかけ</p> <p>今までの職種（人材派遣）を活かし、営業の          できる農家、ビジネス感を持った農業として、          従来の農家と違うやり方で稼げる農業をや          りたいと思い就農した。          生産から販売まで 1 から 10 まで自分でや          りたかった。</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p> <p>思い立ったらすぐ行動。時を見逃すことな          いように。          やる気が肝心。やる気があるならどうと          てもなる。          前職の年収を 5 年以内に超えないならや          める等、明確な目標を決めること。</p>